

はたらく世代が楽しむワークショップシリーズ!

能楽

ワークショップ

日々の暮らしに活かせる所作を学ぼう!

2024年

12月14日



13:30 開場 14:00 開講 16:00 終了予定

ひらしん平塚文化芸術ホール 多目的ホール

約 600 年前に大成し、日本の歴史ある伝統芸能として現代に受け継がれている能楽。そんな能楽を楽しむワークショップをはたらく世代に向けて開催！能楽に親しみながら日常に活かせる発声方法や美しい所作のコツを学びましょう。

知る 能楽の歴史や精神性など、まずは能楽を知ることからスタート！

見る 加藤眞悟先生が装束をまとった姿で「高砂」を披露します。

体験 する 能ならではのカマエや足のハコビを教わり、「高砂」の謡と仕舞を体験します。

参加費 1,500 円（保険料込み/当日支払・現金のみ）

定員 先着 30 名（18 歳以上の社会人）

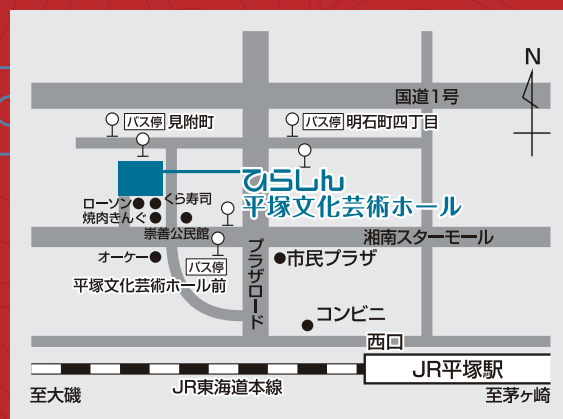
持ち物 ・能楽用舞扇（当日貸出可）
・足袋または白い靴下

受付 2024 年 10 月 6 日（日）10:00 ~

・電話（0463-20-9273）
・オンライン申込（Peatix/要事前登録）



申込 (Peatix)



電車でお越しの方

JR 東海道本線「平塚駅」西口から徒歩 8 分

バスでお越しの方

神奈川中央交通「平塚文化芸術ホール前」から徒歩 2 分
または、神奈川中央交通「見附町」から徒歩 4 分

※駐車場はございませんので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
※専用駐輪場（有料）は施設前（ホール南西側）にございます。

254-0045 平塚市見附町 16-1
0463-79-9907（代表）
0463-20-9273（事業）
event@hiratsuka.hall-info.jp



ホームページ



X (Twitter)



facebook



講師 加藤 眞悟 観世流シテ方



平塚市出身。日本大学哲学科卒業。観世流準職分。(公財)梅若研能会理事。三世梅若万三郎に師事。重要無形文化財能楽の保持者。新作能「将門」、「新皇将門」を制作、これまで平塚市ゆかりの番外曲、「真田」、「伏木曾我」、「虎送」、「和田酒盛」、「大磯」を復曲。湘南ひらつか能狂言(平塚)、いせさき能(群馬県伊勢崎)、よこはま能の会(横浜)それぞれ実行委員会顧問。各地で「能楽入門講座」を開催、能楽普及に努める。(一社)復曲能を観る会代表理事。(一社)明之會代表理事。「真謡会」を主宰し、愛好者に謡仕舞の指導をする。